

ひえだの タウンタイムズ

Hiedano
TownTimes

自治会通常総会で自治会長交代が承認される

平成十五年より天川区選出の石田武夫氏が自治会長として、ご活躍頂いていたところですが任期満了により退任されることとなり、その後任として、過日開催された自治会総会に於いて上佐伯区選出の大石慶明氏が第24代自治会長として承認された。

前自治会長 石田武夫氏退任挨拶



薫風のころ、穂田野町民の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
私儀、3月31日をもって自治会長を退任することになりました。

平成十五年度に穂田野町役員会のご推挙により自治会長を務めさせていただいておりましたが、近年に於いて体調も芳しく無く、引き続き自治会長の重責を全う出来無いと判断し退任を決意致しました。

この十二年を振り返ってみると、京都府、亀岡市の長年の課題であった国道372号線バイパス工事が町民各位及び関係者の尽力により平成26年4月に於いて供用開始が出来た事、当町のほぼ全域の下水道工事が完成できた事、太田ノ鉢山線の拡幅工事が完成できた事、湯ノ花温泉線の歩道拡幅工事实施の見込みがついた事、また消防関

係では亀岡市長特別表彰、京都府消防協会長表彰、亀岡市長表彰「優秀表彰まとい」等の受賞に輝いた事等の嬉しい思い出と関係者への感謝の気持ちで一杯であります。

今後は穂田野町の一人の町民として、この町が益々発展できるよう陰ながら応援するとともに、後継者となる大石慶明氏にご支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げ、言葉足らずでございますが退任の挨拶と致します。

十二年間お世話になり大変有難うございました。

新自治会長 大石慶明氏就任挨拶



桜の花も満開を過ぎ、新緑の色も一層深くなる時期、穂田野町民の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

過日の通常自治会総会において第24代自治会長に選任され、その重責を担うこととなりました。

もとより微力ではございますが専心努力いたす所存でございますので前任者同様、ご支援ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

就任に当たつての私の所信につきましては、先ずは町民の皆様と自治会との情報共有の推進を図り、「開かれた親しみのある自治会」を作ることだと思っております。

①少子高齢化にどの様に対応すべきか
②372号線バイパスの完成に伴う地元産業の興隆、事

業所の誘致等による職場の確保、賑わいの創出③高齢者増加に伴う心と体のケアはどうすべきか④近年の異常気象に対する防災対策の検討、⑤湯ノ花温泉等を活用した観光施策推進等の種々な課題が山積していますが、これらの課題を共有し、町民の皆様と一緒に検討し、一つでも多くの改善策に取り組みたいと思っております。

次には、是々非々をハッキリ区別して物事に取り組みたいと思っております。

前会長が取り組まれた業績を継承しつつ、現状に不一致な箇所があれば改善し町民の目線に立脚して、良い所は一層推進し、悪しき所は改革する姿勢を貫く所存でございます。

いずれにしても町民各位のご支援ご協力を賜らなければ何もできないと、ご拝察を頂きお力添えをいただきますよう、くれぐれもお願ひ申し上げます。挨拶と致します。

平成二十七年自治会役員及び 事業計画・予算が決定

平成二十七年四月十日、午後八時から自治会館に於いて平成26年度・平成27年度の自治会役員並びに代議員各位の出席のもと総会が開催され①平成26年度事業報告、収支決算報告②任期満了に伴う役員(会長・副会長・会計庶務・理事・監事の選任)③平成27年度事業計画、収支予算について審議され、全案件について原案どおり可決されました。

なお、自治会役員及び平成27年度予算については次のとおりです。
平成二十七年 度自治会役員



理事
鹿谷区長
高田 佳直



理事
太田区長
柳原 昌之



理事
下佐伯区長
大石 忠亨



理事
上佐伯区長
松本 喜久雄



副会長(会計・庶務)
天川区長
大西 欣也



副会長
美馬 俊男



監事
石田 哲次
(天川区)



監事
美馬 司
(下佐伯区)



理事
西佐伯区長
長谷川 富男



理事
芦ノ山区長
松本 実郎



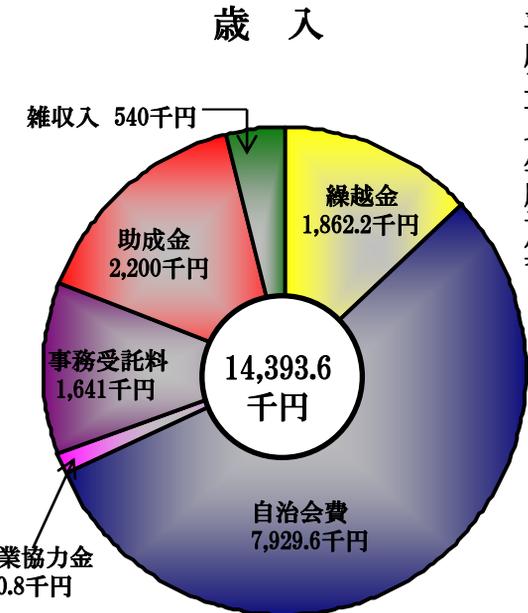
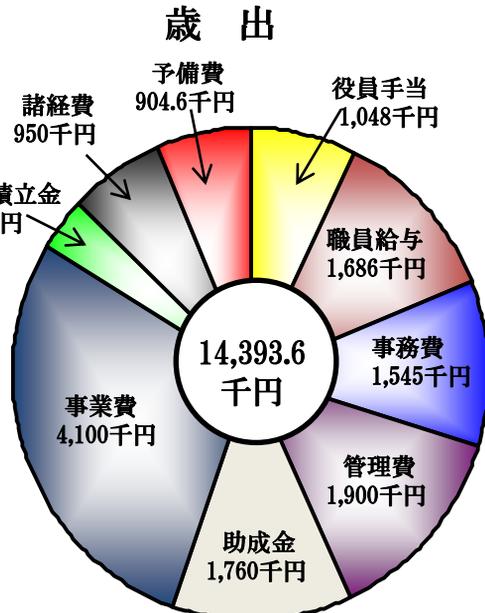
理事
奥条区長
栗山 博一



理事
柿花区長
黒木 敏秀

平成二十七年 度稗田野消防分団 入退団式が四月五日

平成二十七年 度消防分団
入退団式が実施される



平成二十七年 度予算

消防分団 FIRE BRIGADE KAMEOKA



消防分団への積極的な入団と
「支援を宜しくお願いします!!」

午前7時より、大石新自治会長をはじめ各区長、田中・奥村市議会議員、纏会各位のご来賓を迎え、自治会館で実施された。
今年度は入団者が無かったことから、退団希望者が有ったにもかかわらず、無理を言って残留して頂いたことから退団者も無しとなった。
「稗田野町の安心・安全を守るため消防分団の活躍が不可欠であり、入団者がゼロの状況は当町の課題であり、入団促進に向け自治会としても取り組む」との自治会長の激励を受け、堤 新分団長を中心に一致団結して「当町民の命と財産を守る!!」決意を新たにしました。

【編集後記】

今年度に於いて自治会長をはじめ多数の自治会役員が交代したことから、町民各位へ早期に御紹介すべく、特集号を急遽発行することとしました。
編集委員等は別途決定し、自治会等に於ける活動状況の情報共有化に努めます。
ご愛読の程よろしくお願い致します。